

信濃川と ともに 暮らす カタチ

使いやすいかたち

最近の堤防は緩い勾配で出来ていたり、通路も緩い勾配で造られたりと、使いやすいかたちになっている箇所があります。ここでは、長岡市の長生橋付近～長岡大橋付近の区間を例に紹介します。

長岡市 (長生橋付近～長岡大橋付近)

緩傾斜堤
(かんけいしゃてい)
といいます

夏の長岡
大花火大会

長岡市の長生橋付近～長岡大橋付近は緩い勾配の堤防斜面を始めとして、人に優しく使いやすい堤防が整備されています。

秋空の遠足



桜の咲く堤防での散策



河川敷いっぱいの菜の花 (撮影時期: 4月下旬)

図8.1.2 様々な堤防の利用

図8.1.1 緩い勾配の堤防 (大手大橋より下流を望む)

堤防斜面の傾斜角度

使いやすい堤防となっている堤防斜面の傾斜角度はいったい何度？



図8.2.1 緩傾斜堤の勾配

跳んだり、走ったり、座って川を眺めたり出来るように勾配を決めています。

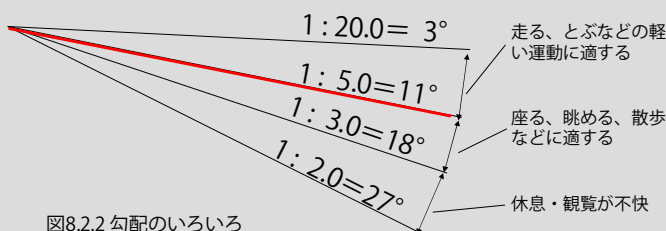
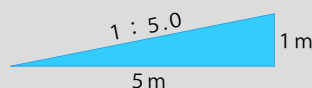


図8.2.2 勾配のいろいろ

Q: 1:5.0 とは？

A: 縦が 1 m に対して横が 5 m という意味です。



堤防の堤防上面から降りる通路の角度

堤防の堤防上面から降りる通路はいったい何度？

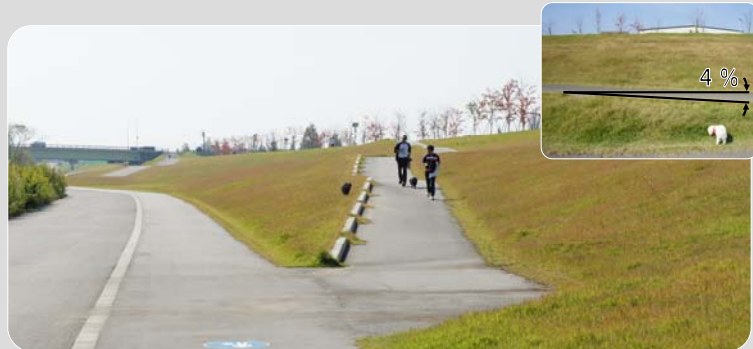


図8.3.1 坂路の勾配

車いす使用者等の利用も考えて勾配を決めています。

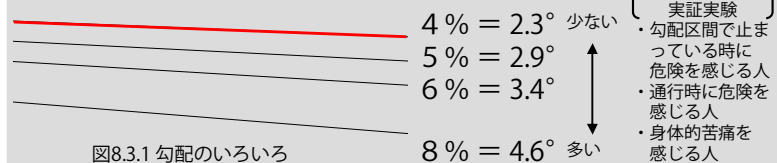


図8.3.1 勾配のいろいろ

〔車いす使用者の実証実験〕
・勾配区間で止まっている時に危険を感じる人
・通行時に危険を感じる人
・身体的苦痛を感じる人

Q: 4%とは？

A: 横が 100 m に対して縦が 4 m という意味です。

$$4\text{m} \div 100\text{m} = 4\%$$

